2013年3月期 連結決算発表総合表

2013年5月8日

双日株式会社

決算の主要特徴点

◆『中期経営計画2014』～Change for Challenge～の初年度である当期は、国内では昨年末の政権交代を契機に円安、株高に転じており景気回復基調となっているものの、欧州経済や中国などの新興国経済は依然として厳しい状況が続いた。
当社の当期の業績は、取扱い商品について需要の減少や価格の下落に加え、前期に主要な海外の子会社が決算日統一に伴う15ヶ月決算を実施したことにより、売上高・売上総利益・経常利益ともに前期比で減収・減益となった。当期純利益については、前期の税制改正に伴う繰延税金資産の取り崩しの反動により、増益となった。
（括弧内は前期比増減）

売上高　　3兆9,559億円　（-5,383億円　/　-12.0%）
・煙草および水産品の取扱い数量減少などによる生活産業の減収
・取扱い数量減少や価格の下落などによるエネルギー・金属の減収
・欧州・中国・アジア地域における需要減少などによる化学の減収

売上総利益　　1,921億円　（　-395億円　/　-17.1%）
・取扱い数量減少や価格の下落などによるエネルギー・金属の減益
・海外の自動車事業での販売台数の減少などによる機械の減益

経常利益　　345億円　（　-277億円　/　-44.6%）
・売上総利益の減益による営業利益の減益

当期純利益　　143億円　（　+179億円　/　－）
・経常利益は減益となるも前期の繰延税金資産の取り崩しの反動により増益

◆ 2013年3月期　配当

期末配当：1株当たり　1円50銭　（年間配当：1株当たり 3円）

◆ 2014年3月期　通期業績見通し（IFRSベース）

売上高（日本基準）	4　兆　2,800億円
営業活動に係る利益	380億円
税引前利益	450億円
当期純利益（当社株主帰属）	250億円

（前提条件）

為替レート(年平均 ¥/US$)	： 95
原油(Brent)価格(年平均 US$/BBL)	： 105

※2014年3月期は第1四半期よりIFRSに基づく連結決算数値を公表致しますので、業績見通しもIFRSベースにて作成しております。

◆ 2014年3月期　配当（予想）

中間配当	： 1株当たり	2	円	00	銭
期末配当	： 1株当たり	2	円	00	銭

要約損益計算書

（単位：億円）

	当期実績 a	前期実績 b	増減 a-b	左記○部分の主な内容		当期見通し c	達成率 a/c
売上高	39,559	44,942	-5,383	売上高		41,000	96%
				生活産業セグメント	-1,787		
				エネルギー・金属セグメント	-1,627		
				化学セグメント	-1,167		
				機械セグメント	-819		
売上総利益	1,921	2,316	-395	売上総利益		1,940	99%
（売上総利益率）	(4.86%)	(5.15%)	(-0.29%)	エネルギー・金属セグメント	-265	(4.73%)	
				機械セグメント	-91		
				化学セグメント	-71		
				生活産業セグメント	+20		
人件費	-821	-845	24				
物件費	-649	-695	46				
減価償却費	-65	-64	-1				
（小計）	(-1,535)	(-1,604)	(69)				
貸倒引当金繰入・貸倒償却	0	-11	11				
のれん償却額	-53	-56	3				
（販管費計）	(-1,588)	(-1,671)	(83)			-1,580	101%
営業利益	333	645	-312			360	93%
（営業利益率）	(0.84%)	(1.44%)	(-0.60%)			(0.88%)	
受取利息	49	60	-11				
支払利息	-210	-242	32				
（金利収支）	(-161)	(-182)	(21)				
受取配当金	26	50	-24				
（金融収支）	(-135)	(-132)	(-3)	LNG関連会社(+34)、鉄鋼関連会社(+27)			
持分法による投資利益	156	126	30	バイオエタノール生産会社(-13)、ニッケル製錬会社(-10)			
その他営業外収支	-9	-17	8				
（営業外収支計）	(12)	(-23)	(35)			-40	－
経常利益	345	622	-277			320	108%
固定資産売却益	34						
投資有価証券等売却益	103			→海外事業投資の売却等			
（特別利益小計）	(137)	(142)	(-5)				
減損損失	-119			→油・ガス田および投資不動産の減損等			
投資有価証券等評価損	-15						
関係会社等整理・引当損	-17						
その他特別損失	-14						
（特別損失小計）	(-165)	(-149)	(-16)				
（特別損益計）	(-28)	(-7)	(-21)			(-80)	－
税金等調整前当期純利益	317	615	-298			240	132%
法人税等	-114	-186	72				
法人税等調整額	-20	-438	418	前期に税制改正による繰延税金資産の取り崩し			
（法人税等合計）	(-134)	(-624)	(490)				
少数株主損益調整前当期純利益	183	-9	192			135	136%
少数株主損益	-40	-27	-13				
当期純利益	143	-36	179			100	143%
基礎的収益力	354	650	-296				

要約貸借対照表と主要経営指標

（単位：億円）

	13/3末 残高 d	12/3末 残高 e	増減 d-e	左記○部分の主な内容
流動資産	12,643	12,981	-338	
現金及び預金	4,336	4,427	-91	
受取手形及び売掛金	4,565	4,907	-342	石油製品等の販売会社売却および化学品関連取引における減少等
有価証券	1	13	-12	
たな卸資産	2,921	2,706	215	煙草および肥料の増加等
短期貸付金	22	57	-35	
繰延税金資産	41	46	-5	
その他の流動資産	791	881	-90	
貸倒引当金	-34	-56	22	
固定資産	8,219	8,222	-3	
有形固定資産	2,283	2,333	-50	
のれん	399	446	-47	
無形固定資産	862	799	63	
投資有価証券	3,388	3,139	249	為替および株価の変動による増加等
長期貸付金	313	224	89	
固定化営業債権	597	682	-85	
繰延税金資産	137	224	-87	
投資不動産	266	319	-53	
その他の投資	438	528	-90	
貸倒引当金	-464	-472	8	
繰延資産	2	3	-1	
資産合計	20,864	21,206	-342	
流動負債	8,590	9,474	-884	
支払手形及び買掛金	4,367	4,618	-251	石油製品等の販売会社売却による減少等
短期借入金	2,423	2,825	-402	返済による減少および1年内組替による増加
ｺﾏｰｼｬﾙ・ﾍﾟｰﾊﾟｰ	20	20	－	
1年内償還予定の社債	300	350	-50	償還(-350)、1年内組替(+300)
その他の流動負債	1,480	1,661	-181	取引前受金の減少等
固定負債	8,449	8,427	22	
社債	600	800	-200	1年内組替(-300)、新規発行(+100)
長期借入金	7,155	6,910	245	調達による増加および1年内組替による減少
退職給付引当金	150	142	8	
その他の固定負債	544	575	-31	
負債合計	17,039	17,901	-862	
資本金	1,603	1,603	－	
資本剰余金	1,522	1,522	－	
利益剰余金	1,585	1,517	68	当期純利益(+143)、支払配当(-38)
自己株式	-2	-2	0	
（株主資本）	(4,708)	(4,640)	(68)	
その他有価証券評価差額金	137	76	61	株価の変動による増加等
繰延ヘッジ損益	-1	9	-10	
土地再評価差額金	0	-21	21	
為替換算調整勘定	-1,295	-1,636	341	為替の変動による増加
在外会社の年金債務調整額	-14	-9	-5	
（その他の包括利益累計額）	(-1,173)	(-1,581)	(408)	
少数株主持分	290	246	44	
純資産合計	3,825	3,305	520	
負債・純資産合計	20,864	21,206	-342	

GROSS有利子負債	10,498	10,905	-407	
NET有利子負債	6,162	6,478	-316	
NET負債倍率	※ 1.74倍	※ 2.12倍	-0.38倍	※ NET負債倍率の分母および自己資本比率の分子は、純資産から少数株主持分を除いて計算しております。
自己資本比率	※ 16.9%	※ 14.4%	2.5%	
流動比率	147.2%	137.0%	10.2%	
長期調達比率	73.9%	70.7%	3.2%	

要約包括利益計算書

（単位：億円）

	当期実績	前期実績
少数株主損益調整前当期純利益	183	-9
その他の包括利益	386	-167
包括利益	569	-176
（内訳）		
親会社株主に係る包括利益	500	-202
少数株主に係る包括利益	69	26

キャッシュ・フローの状況

（単位：億円）

	当期実績	前期実績
営業活動によるCF	515	916
投資活動によるCF	-136	-423
（フリーCF合計）	(379)	(493)
財務活動によるCF	-527	-364
現金及び現金同等物の期末残高	4,244	4,273

（注1）　当期より、従来は「生活産業」の区分に属しておりました国内不動産関連事業を「その他」へ変更しております。また、従来の「化学品・機能素材」を「化学」へ変更しております。要約損益計算書におきましては、変更後の事業区分に基づき、各セグメントの増減額を記載しております。

（注2）　基礎的収益力
基礎的収益力 ＝ 営業利益(貸倒引当金繰入・貸倒償却控除前)＋金利収支＋受取配当金＋持分法による投資利益

（注3）　将来情報に関するご注意
上記の業績見通しは、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績を確約するものではありません。実際の業績等は、内外主要市場の経済状況や為替相場の変動など様々な要因により大きく異なる可能性があります。重要な変更事象等が発生した場合は、適時開示等にてお知らせします。

2013年3月期 連結決算発表総合表 補足資料(1) ― 2013年3月期実績(日本基準) ―

2013年5月8日
双日株式会社

(単位:億円)

P/L

	13/3期 実績	12/3期 実績	増減	13/3期 見通し (12/11/2公表)	達成率 (対見通し)	(※2) <ご参考> 12/3期実績 (12ヶ月ベース)	13/3期-12/3期 (12ヶ月ベース) 増減
売上高	**39,559**	**44,942**	▲ 5,383	**41,000**	96.5%	**43,222**	▲ 3,663
売上総利益	**1,921**	**2,316**	▲ 395	**1,940**	99.0%	**2,149**	▲ 228
(売上総利益率)	(4.86%)	(5.15%)	(▲0.29%)	(4.73%)		(4.97%)	(▲0.11%)
機械	668	759	▲ 91	650	102.8%	688	▲ 20
エネルギー・金属	313	578	▲ 265	320	97.8%	520	▲ 207
化学	346	417	▲ 71	370	93.5%	390	▲ 44
生活産業	526	506	+ 20	545	96.5%	495	+ 31
その他	68	56	+ 12	55	123.6%	56	+ 12
販管費	▲ 1,588	▲ 1,671	+ 83	▲ 1,580	100.5%	▲ 1,570	▲ 18
営業利益	**333**	**645**	▲ 312	**360**	92.5%	**579**	▲ 246
(営業利益率)	(0.84%)	(1.44%)	(▲0.60%)	(0.88%)		(1.34%)	(▲0.50%)
営業外収支	12	▲ 23	+ 35	▲ 40	-	▲ 37	+ 49
経常利益	**345**	**622**	▲ 277	**320**	107.8%	**542**	▲ 197
(経常利益率)	(0.87%)	(1.38%)	(▲0.51%)	(0.78%)		(1.25%)	(▲0.38%)
機械	38	124	▲ 86	50	76.0%	99	▲ 61
エネルギー・金属	97	326	▲ 229	80	121.3%	280	▲ 183
化学	58	98	▲ 40	80	72.5%	90	▲ 32
生活産業	123	91	+ 32	110	111.8%	88	+ 35
その他	29	▲ 17	+ 46	0	-	▲ 15	+ 44
特別損益	**▲ 28**	**▲ 7**	▲ 21	**▲ 80**	-	**▲ 5**	▲ 23
税金等調整前当期純利益	**317**	**615**	▲ 298	**240**	132.1%	**537**	▲ 220
少数株主損益調整前当期純利益	**183**	**▲ 9**	+ 192	**135**	135.6%	**▲ 71**	+ 254
当期純利益	**143**	**▲ 36**	+ 179	**100**	143.0%	**▲ 98**	+ 241
機械	20	81	▲ 61	30	66.7%	68	▲ 48
エネルギー・金属	162	273	▲ 111	30	540.0%	232	▲ 70
化学	20	57	▲ 37	45	44.4%	51	▲ 31
生活産業	69	40	+ 29	60	115.0%	37	+ 32
その他	▲ 128	▲ 487	+ 359	▲ 65	-	▲ 486	+ 358
基礎的収益力(※3)	354	650	▲ 296	335		584	▲ 230

前期比増減要因

●機械部門
・海外の自動車事業での販売台数の減少等により減益

●エネルギー・金属部門
・金属資源価格下落の影響、一部権益の生産量減少等により減益

●化学部門
・欧州・中国・アジア地域における需要減少による取扱数量減少、販売価格下落等により減益

●生活産業部門
・海外肥料事業における取扱数量増加、海外工業団地案件の収益寄与等により増益

●その他
・前期に不動産関連の評価損計上があったほか、繰延税金資産の取り崩しがあった影響により改善

対公表見通し比増減要因

●機械部門
・海外の一部地域の自動車事業は堅調に推移するも、プラント関連・IT関連取引が低調であったため、経常利益、当期純利益は通期見通しを下回る

●エネルギー・金属部門
・金属資源価格低迷等の影響を受けるも、LNG関連会社が堅調に推移したことや、鉄鋼関連会社の一過性の利益により、経常利益は通期見通しを超過達成
・単体におけるバイオエタノール生産会社や権益子会社の投資有価証券評価損等に対する社内法人税を計上したことにより、当期純利益は通期見通しを大きく上回る

●化学部門
・メタノール事業は好調に推移したものの、中国・欧州景気減退の影響による取扱数量の減少により、通期見通しを下回る

●生活産業部門
・海外肥料事業、海外工業団地関連を中心に堅調に推移したことにより、経常利益、当期純利益ともに通期見通しを超過達成

●その他
・販管費、営業外収支の改善などにより、経常利益は通期見通しを上回るも、全社で実際に発生する税金費用と、所定の計算によって各セグメントに配分した社内法人税との差異により、当期純損失は通期見通しを上回る

(※1) 当期より、従来は「生活産業」の区分に属しておりました国内不動産関連事業を「その他」へ変更しております。
また、従来の「化学品・機能素材」を「化学」へ変更しております。
「12/3期」の実績につきましても、変更後の事業区分に基づき記載しております。

(※2) 「12/3期」は親会社と決算日の異なる主要な海外の連結子会社が決算日を統一し15ヶ月決算を実施しました。
決算期変更会社については上記の事業区分の変更の影響が軽微なため、変更後の事業区分に基づく「12/3期」実績から、変更前の事業区分に基づく決算日の変更による影響額を控除して、簡易的に算出した12ヵ月間実績の参考情報です。

(※3) 基礎的収益力＝営業利益(貸倒引当金繰入・貸倒償却控除前)＋金利収支＋受取配当金＋持分法による投資利益

(単位:億円)

B/S

	13/3末	12/3末	増減	13/3末 見通し (13/2/5公表)
総資産	**20,864**	**21,206**	▲ 342	**20,600**
自己資本(※4)	**3,535**	**3,059**	+ 476	**3,150**
(純資産合計)	(3,825)	(3,305)	(+ 520)	-
自己資本比率	**16.9%**	**14.4%**	+ 2.5%	**15.3%**
ネット有利子負債	**6,162**	**6,478**	▲ 316	**6,400**
ネットDER(倍)	**1.74**	**2.12**	▲ 0.38	**2.0**
(ネットDER(倍) 純資産合計ベース)	(1.61)	(1.96)	(▲ 0.35)	-
リスクアセット	**3,000**	**3,000**	+ 0	-
リスクアセット/自己資本(倍)	**0.8**	**1.0**	▲ 0.2	-

(※4) (自己資本=純資産 - 少数株主持分)

(※5) 将来情報に関するご注意
上記の業績見通しは、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績を確約するものではありません。実際の業績等は、内外主要市場の経済状況や為替相場の変動など様々な要因により大きく異なる可能性があります。
重要な変更事象等が発生した場合は、適時開示等にてお知らせします。

商品市況・為替

	2012年度市況前提 (年平均)	2012年度市況実績 (年平均)	2013年市況実績 13年1～3月平均
原油(Brent)(*1) ($/bbl)	$110/bbl	$110.1/bbl	$112.5/bbl
石炭(一般炭)(*2) ($/トン)	$115/t	$93.2/t	$97.0/t
モリブデン ($/ポンド)	$17.5/lb	$12.1/lb	$11.4/lb
ニッケル(*3) ($/ポンド)	$10/lb	$8.0/lb	$7.9/lb
銅(*3) ($/トン)	$7,690/t	$7,962/t	$7,950/t
為替 (¥/$)	¥80.0/$	¥83.3/$	¥92.6/$

(*1) 原油の収益感応度 $1/bbl変動すると、経常利益で約2億円の影響

(*2) 石炭の市況実績については、一般的な市場価格(Global Coal Index)であり、当社の販売価格とは異なる

(*3) ニッケル、銅については1月～12月の平均市況を記載

2013年3月期 連結決算発表総合表 補足資料(2)― 2014年3月期見通し(国際会計基準) ―

2013年5月8日
双日株式会社

国際会計基準(IFRS)

(単位:億円)

P/L

	14/3期 見通し
売上高(日本基準)	**42,800**
売上総利益	**2,090**
機械	790
エネルギー・金属	285
化学	375
生活産業	560
その他	80
販管費	▲ 1,630
その他の収益・費用	▲ 80
営業活動に係る利益	**380**
金融収益・費用	▲ 160
持分法による投資利益	230
税引前利益	**450**
当期純利益	**290**
(内訳)	
当期純利益(当社株主帰属)	**250**
機械	55
エネルギー・金属	160
化学	55
生活産業	85
その他	▲ 105
非支配持分に帰属する当期純利益	40
基礎的収益力(※2)	530

(※1) 2014年3月期は第1四半期より、IFRSに基づく連結財務諸表数値を公表致しますので、業績見通しもIFRSベースにて作成しております。

(※2) 基礎的収益力=売上総利益 + 販管費 - 貸倒引当金繰入+金利収支+受取配当金+持分法による投資利益

(単位:億円)

B/S

	14/3末 見通し
総資産	**22,100**
自己資本(※4)	**4,100**
自己資本比率	**18.6%**
ネット有利子負債	**6,950**
ネットDER(倍)	**1.70**

(※4) 自己資本=純資産 - 少数株主持分

(※5) 将来情報に関するご注意
上記の業績見通しは、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績を確約するものではありません。
実際の業績等は、内外主要市場の経済状況や為替相場の変動など様々な要因により大きく異なる可能性があります。重要な変更事象等が発生した場合は、適時開示等にてお知らせします。

日本基準(ご参考)

(単位:億円)

P/L

	14/3期 見通し	13/3期 実績
売上高	**42,800**	**39,559**
売上総利益	**2,090**	**1,921**
機械	790	668
エネルギー・金属	285	313
化学	375	346
生活産業	560	526
その他	80	68
販管費	▲ 1,670	▲ 1,588
営業利益	**420**	**333**
営業外収支	40	12
経常利益	**460**	**345**
特別損益	**▲ 50**	**▲ 28**
税金等調整前当期純利益	**410**	**317**
少数株主損益調整前当期純利益	**250**	**183**
当期純利益	**210**	**143**
機械	45	20
エネルギー・金属	150	162
化学	45	20
生活産業	80	69
その他	▲ 110	▲ 128
基礎的収益力(※3)	490	354

(※3) 基礎的収益力=営業利益(貸倒引当金繰入・貸倒償却控除前)+金利収支+受取配当金+持分法による投資利益

(単位:億円)

B/S

	14/3末 見通し	13/3末
総資産	**21,500**	**20,864**
自己資本(※4)	**3,750**	**3,535**
(純資産合計)	-	(3,825)
自己資本比率	**17.4%**	**16.9%**
ネット有利子負債	**6,700**	**6,162**
ネットDER(倍)	**1.79**	**1.74**
(ネットDER(倍) 純資産合計ベース)	-	(1.61)

2014年3月期の見方

●機械部門
・前期低調であった一部の海外自動車事業の業績回復等を見込む

●エネルギー・金属部門
・石油・ガス権益の一部生産再開およびバイオエタノール生産会社の持分法適用除外等による収益改善を見込む
・一方、前期において社内法人税を計上したほか、石油製品等の販売子会社を売却した影響により、当期純利益は前期と同水準を見込む

●化学部門
・アジア地域を中心に海外事業からの収益寄与を見込む

●生活産業部門
・海外肥料事業が引続き堅調に推移するとともに、食料事業および木材関連取引での収益改善を見込む

●その他
・特別損失および法人税等の調整を織込む

商品市況・為替

	2013年度市況前提 (年平均)	直近市況実績 (4月末時点)
原油(Brent)(*1) ($/bbl)	$105/bbl	$102.4/bbl
石炭(一般炭)(*2) ($/トン)	$95/t	$86.6/t
モリブデン ($/ポンド)	$12.5/lb	$11.3/lb
ニッケル(*3) ($/ポンド)	$8.0/lb	$7.1/lb
銅(*3) ($/トン)	$8,000/t	$7,055/t
為替(*4) (¥/$)	¥ 95.0/$	¥ 97.9/$

(*1) 原油の収益感応度 $1/bbl変動すると、当期純利益(当社株主帰属)で1億円程度の影響

(*2) 石炭の直近市況実績については、一般的な市場価格(Global Coal Index)であり、当社の販売価格とは異なる

(*3) ニッケル、銅については1月～12月の平均市況を記載

(*4) 為替の収益感応度(米ドルのみ)¥1/US$ 変動すると、売上総利益で4億円程度、当期純利益(当社株主帰属)で2億円程度、 自己資本で15億円程度の影響

(ご参考) 日本基準とIFRSの主な差異

◆ 収益(売上高) [差異の影響] PLのみ
日本基準 … 一般的に取引総額で売上高を計上
IFRS … リスクを負わない取引(代理人取引)については手数料収入の部分のみを収益として計上

※ IFRS適用後も、引き続き、日本の会計慣行による売上高を開示致します。
また、決算短信における連結業績予想及び本補足資料における見通しも、IFRSに基づく収益ではなく、日本の会計慣行による売上高を示しております。

◆ のれんの償却 [差異の影響] PL、BS
日本基準 … 定額償却を行う
減損の兆候がある場合のみ、減損テストを実施
IFRS … 償却は行わず、毎期減損テストを実施

◆ 資産の減損 [差異の影響] PL、BS
日本基準 … 「割引前将来キャッシュフロー<帳簿価額」の場合に減損計上
IFRS … 「割引後将来キャッシュフロー<帳簿価額」の場合に減損計上

※ 減損損失を計上する場合の損失計上金額は、日本基準・IFRSともに回収可能価額(割引後将来キャッシュフロー)と帳簿価額の差額

◆ 割引手形 [差異の影響] BSのみ
日本基準 … 受取手形の割引時にBSよりオフバランス
IFRS … 受取手形の割引後も継続してBSにオンバランス

◆ 有価証券(関係会社株式を除く) [差異の影響] PL、BS、OCI
日本基準 … 売却損益・評価損をPLで計上
IFRS … 売却や著しい減損があってもPLで計上せず、公正価値の変動としてOCIで計上

◆ 非上場株式(関係会社株式を除く) [差異の影響] BS、OCI
日本基準 … 取得価額でBSに計上
IFRS … 公正価値を測定し、公正価値でBSに計上
(公正価値の変動はOCIで計上)

※ OCI : Other Comprehensive Income (その他の包括利益)

【IFRS初度適用における特例処理】

◆ みなし原価
・ 固定資産等の移行日時点の公正価値を、移行日の帳簿価額とする

◆ 為替換算調整勘定(累積換算差額)
・ 移行日時点の為替換算調整勘定の残高を利益剰余金に振替え、移行日における為替換算調整勘定をゼロとみなす

※ 移行日 :最初にIFRSに基づく財務諸表を作成・開示する際に比較対象となる会計期間(前期)の期首日
(当社の場合は、2011年4月1日が移行日となります。)

sojitz
New way, New value

2013年3月期決算

2013年5月8日

双日株式会社

目次

I. 2013年3月期決算実績

II. 中期経営計画2014の進捗

III. 配当政策

【補足資料1】 事業セグメント別情報
【補足資料2】 資源関連
【補足資料3】 決算実績サマリー

将来情報に関するご注意

資料に記載されている業績見通しは、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績を確約するものではありません。実際の業績等は、内外主要市場の経済状況や為替相場の変動など様々な要因により大きく異なる可能性があります。重要な変更事象等が発生した場合は、適時開示にてお知らせします。

Copyright © Sojitz Corporation 2013

I.　2013年3月期決算実績

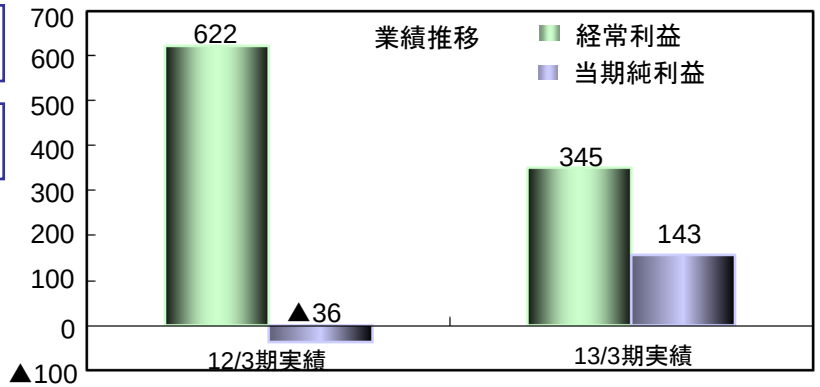
2013年3月期実績　PLサマリー

取扱商品の需要減少や価格下落により減収・減益なるも、
当期純利益は前期の繰延税金資産の取り崩しの反動により増益

（単位：億円）

	12/3期 実績(*1)	13/3期 実績	前期比 増減	13/3期 見通し	達成率	（ご参考） 12/3期実績(*2)
売上高	44,942	39,559	▲5,383	41,000	96%	43,222
売上総利益	2,316	1,921	▲395	1,940	99%	2,149
営業利益	645	333	▲312	360	93%	579
経常利益	622	345	▲277	320	108%	542
当期純利益	▲36	143	+179	100	143%	▲98
包括利益	▲176	569	+745			
基礎的収益力	650	354	▲296			

（単位：億円）



（*1） 12/3期は親会社と決算日の異なる主要な海外の連結子会社が決算日を統一し、15ヶ月決算を実施しました。

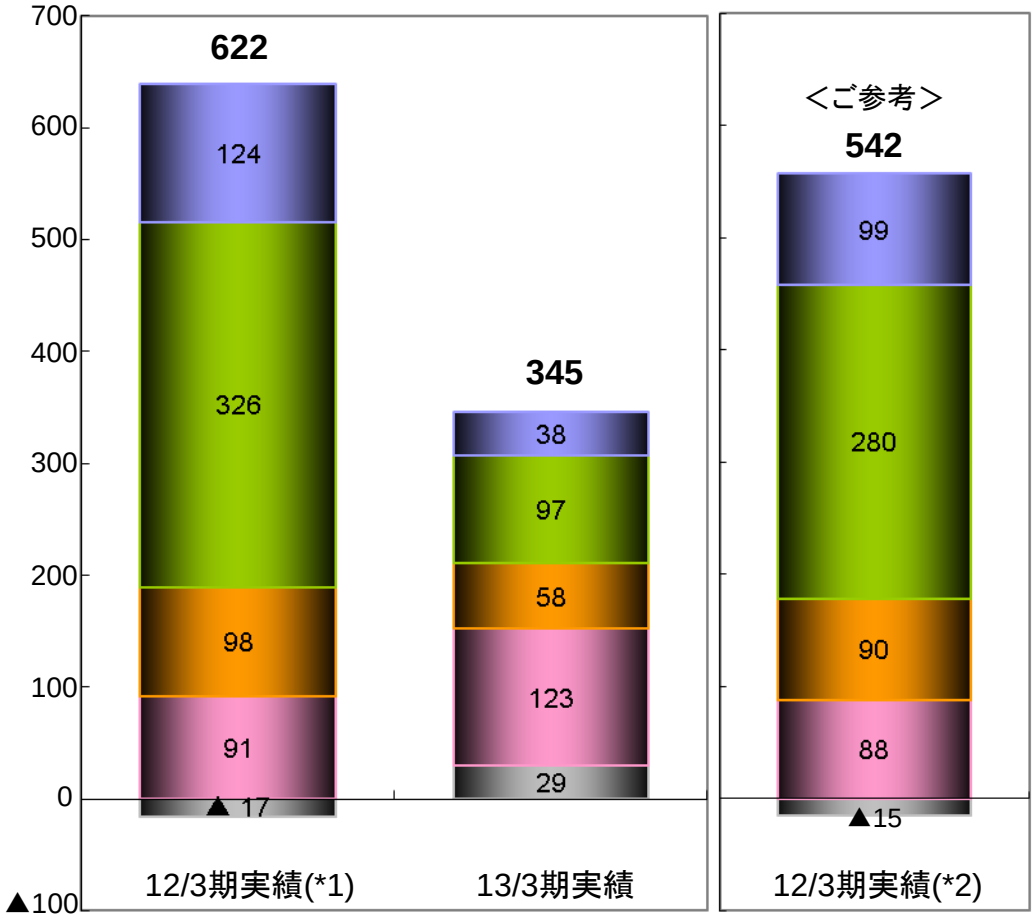
（*2） 決算日変更会社については15ヶ月決算を実施しているため、参考情報として決算日の変更による影響を控除した12ヶ月間の実績を記載しております。

Copyright © Sojitz Corporation 2013

2013年3月期実績　事業セグメント別経常利益

生活産業を除く事業セグメントは対前期比で減益

（単位：億円）　事業セグメント別経常利益



（*1）　12/3期は親会社と決算日の異なる主要な海外の連結子会社が決算日を統一し、15ヶ月決算を実施しました。

前期比増減要因

機械　38億円（前期比　▲86億円）
海外の自動車事業での販売台数の減少等により減益

エネルギー・金属　97億円（前期比　▲229億円）
金属資源価格下落、一部権益の生産量減少等により減益

化学　58億円（前期比　▲40億円）
一部事業は堅調なるも、欧州・中国・アジア地域における需要減少に伴う取扱数量減少等により減益

生活産業　123億円（前期比　+32億円）
海外工業団地事業や海外肥料事業が堅調に推移したことにより増益

その他　29億円（前期比　+46億円）
前期に不動産関連の評価損計上があった影響等により改善

（*2）　決算日変更会社については15ヶ月決算を実施しているため、参考情報として決算日の変更による影響を控除した12ヶ月間の実績を記載しております。

Copyright © Sojitz Corporation 2013

2013年3月期 BSサマリー

収益の積み上げや円高是正、株価回復により自己資本が改善

（単位：億円）

	12/3末	13/3末	増減額
流動資産	12,981	12,643	▲338
投資、その他資産	8,225	8,221	▲4
資産合計	21,206	20,864	▲342
リスクアセット（自己資本対比）	3,000 (1.0倍)	3,000 (0.8倍)	+0 (▲0.2倍)
流動比率(%)	137%	147%	+10%
長期調達比率(%)	71%	74%	+3%

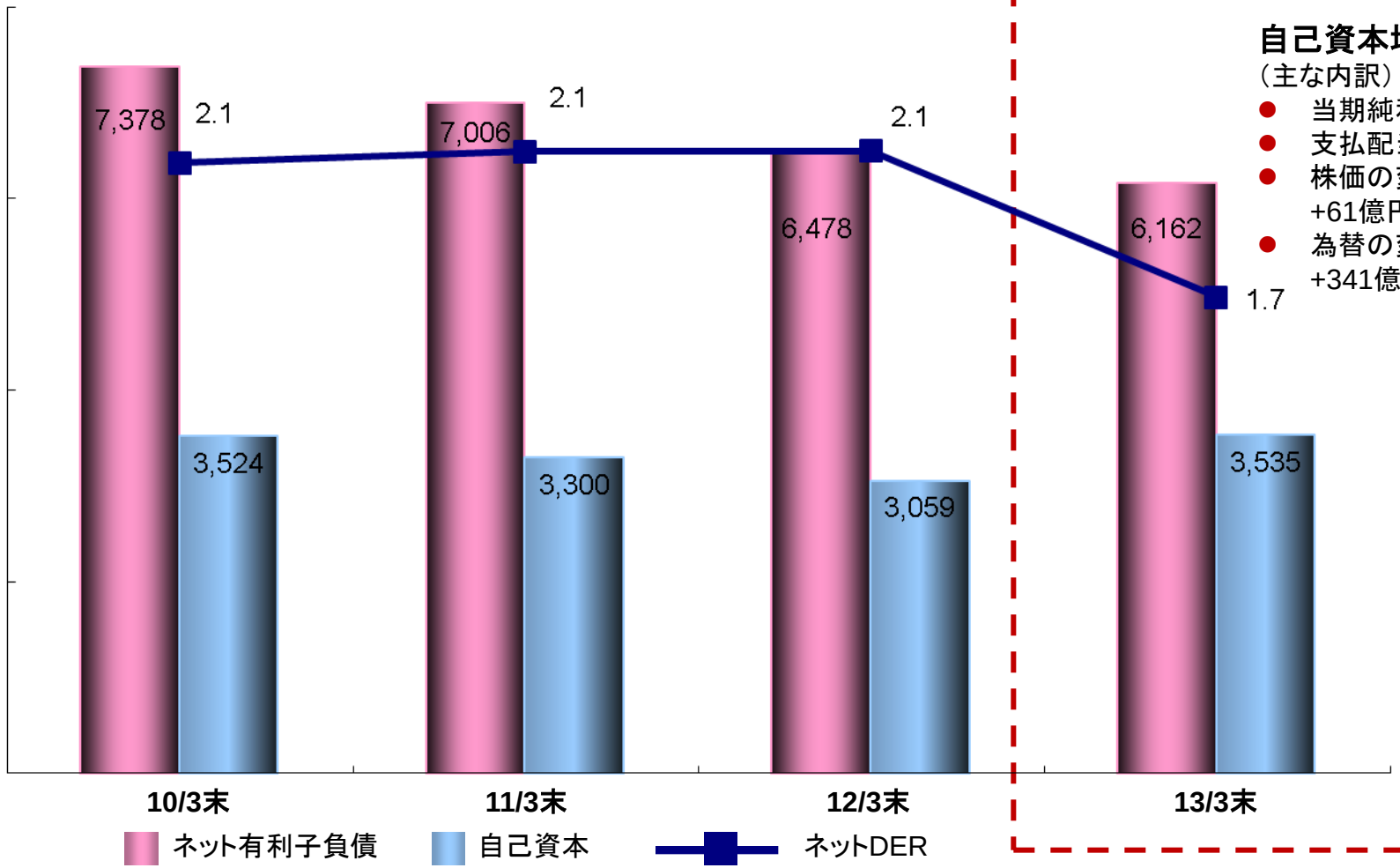
		12/3末	13/3末	増減額
有利子負債	短期	3,195	2,743	▲452
	長期	7,710	7,755	+45
その他負債		6,996	6,541	▲455
自己資本(※)（純資産合計）		3,059 (3,305)	3,535 (3,825)	+476 (+520)
負債･純資産合計		21,206	20,864	▲342
自己資本比率(%)		14.4%	16.9%	+2.5%
ネット有利子負債		6,478	6,162	▲316
ネットDER（倍）(ネットDER（倍）純資産合計ベース)		2.1 （2.0）	1.7 （1.6）	▲0.4 (▲0.4)

(※) 自己資本＝純資産－少数株主持分

Copyright © Sojitz Corporation 2013

自己資本とネット有利子負債の推移

（単位：億円）



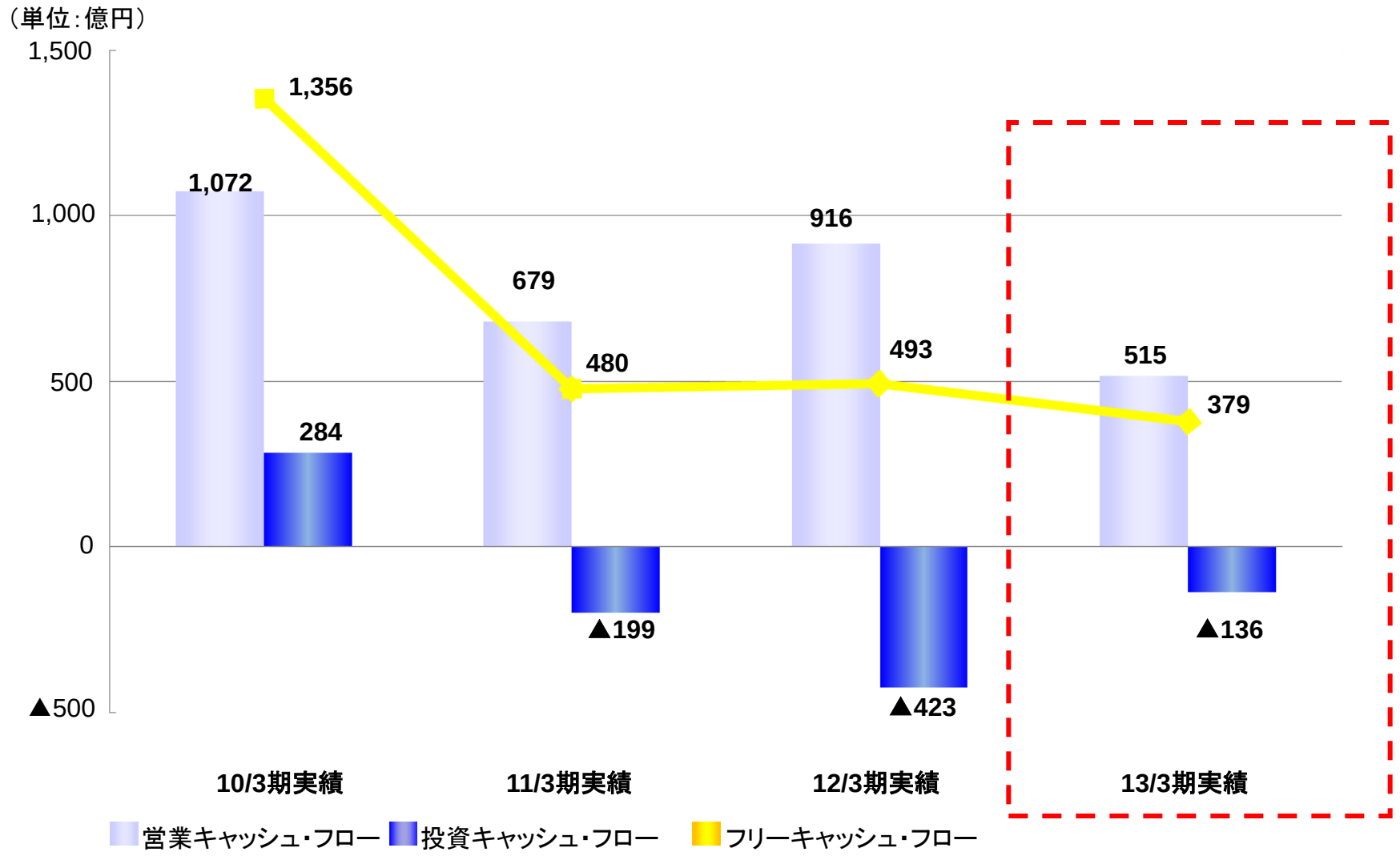
自己資本増減(12/3末比)

（主な内訳）

- 当期純利益 143億円
- 支払配当　▲38億円
- 株価の変動による増加等 +61億円
- 為替の変動による増加 +341億円

Copyright © Sojitz Corporation 2013

2013年3月期　フリーキャッシュ・フロー

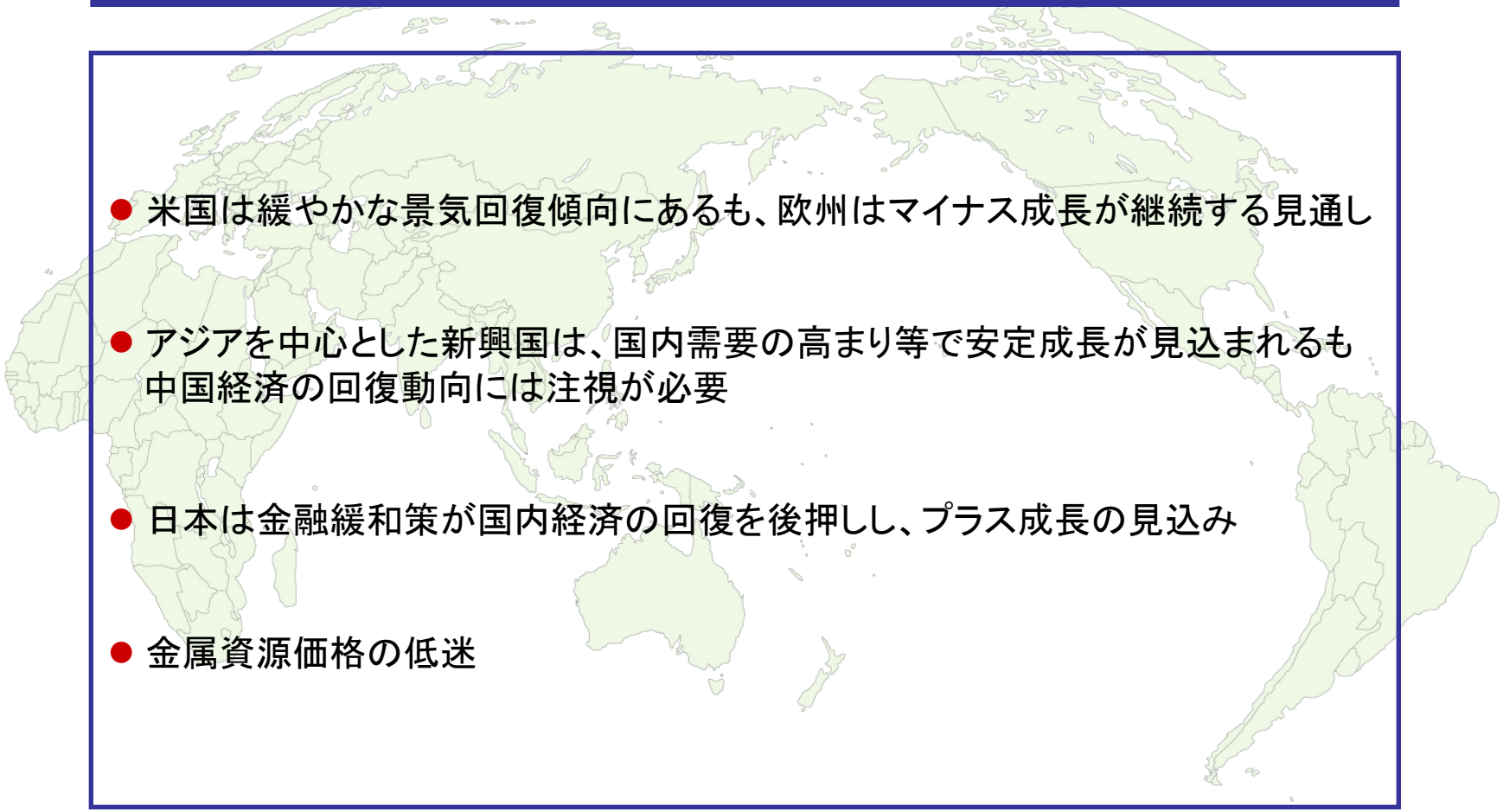


Copyright © Sojitz Corporation 2013

II. 中期経営計画2014の進捗

事業環境

事業環境



- 米国は緩やかな景気回復傾向にあるも、欧州はマイナス成長が継続する見通し
- アジアを中心とした新興国は、国内需要の高まり等で安定成長が見込まれるも中国経済の回復動向には注視が必要
- 日本は金融緩和策が国内経済の回復を後押しし、プラス成長の見込み
- 金属資源価格の低迷

Copyright © Sojitz Corporation 2013

中期経営計画2014の進捗　ー初年度総括ー

成長軌道に向けた改革を着実に推進

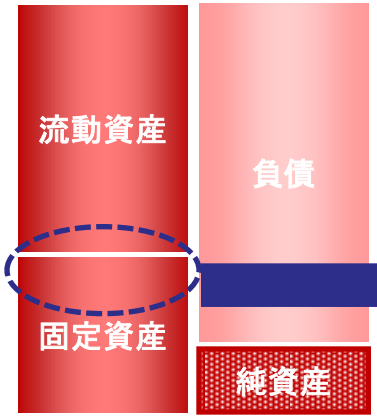
	2012年度	2013年度ー2014年度
資産の質の改善	◆ 投融資計画実績　440億円 ◆ 資産圧縮実績　810億円 （資金回収　470億円）	集中事業領域を中心に 投融資を加速させていく一方で 資産入替を着実に実行
組織・体制	◆ エネルギー・金属部門に コントローラー室を設置	◆2013年度　生活産業部門に コントローラー室を設置 ◆今後、機械部門、化学部門にも コントローラー室を順次設置予定

Copyright © Sojitz Corporation 2013

■ 中期経営計画2014の進捗　－資産入替－

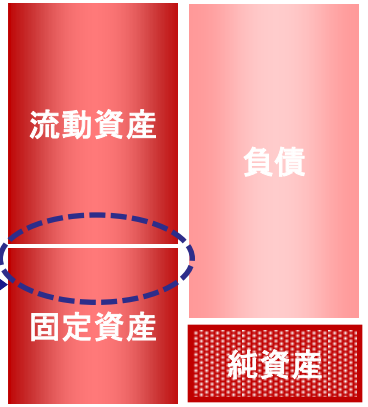
資産の質を改善し、稼ぐ力を強化

12/3末　総資産21,206億円



13/3期実績
投融資　440億円（※1）
資産圧縮　810億円（※2）
資金回収　470億円

13/3末　総資産20,864億円



（※2）13/3期実績　主な資産圧縮
- ✓ 国内エネルギー関連事業売却
- ✓ 資源権益売却
- ✓ 国内不動産売却
- ✓ 海外機械関連保有株式売却



(※1）13/3期実績　主な投融資
- ✓ 資源権益獲得、拡張
- ✓ 中東IPP案件
- ✓ アフリカ水事業
- ✓ インド工業塩事業
- ✓ ベトナム食料資源事業

Copyright © Sojitz Corporation 2013

■ 中期経営計画2014の進捗　－今後の投融資計画－

投融資を加速させていく一方で、資産の入れ替えを継続し資産の質を改善

- 集中事業領域を中心にアジア、アフリカ、南米等の新興国の優良案件へ投融資を実行
- 環境変化にスピーディーに対応する体制で、柔軟に投融資を推進
- 中期経営計画期間中での収益積み上げを加速

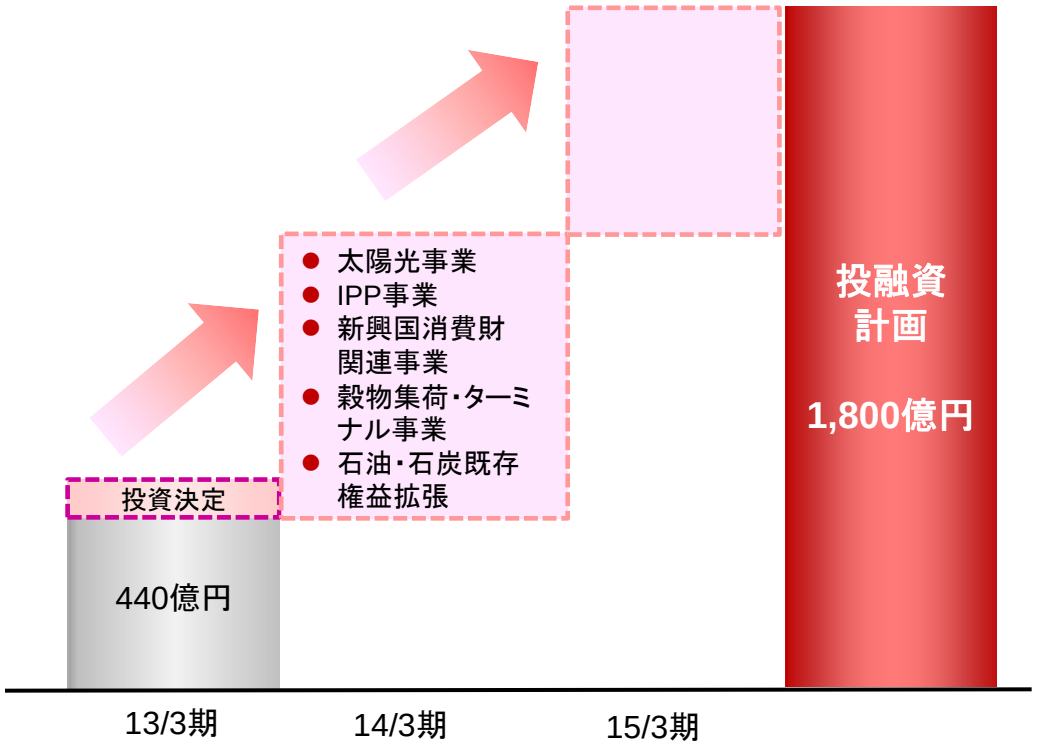
集中事業領域

◆ **安定的収益の拡大を図る事業領域**
（事業例：海外IPP事業、石炭権益・周辺事業、メタノール事業）

◆ **収益の拡充と構造転換を図る事業領域**
（事業例：リチウム事業、汎用石油化学品事業、肥料事業、穀物トレード事業）

◆ **将来の成長に備える事業領域**
（事業例：再生可能エネルギー発電事業、インフラ整備事業、鉄鉱石鉱山開発）

現行中計期間中の投融資イメージ



Copyright © Sojitz Corporation 2013

安定的に収益貢献する事業および新規案件

既存の収益基盤に加え、投融資案件で収益積み上げを加速

	機械	エネルギー・金属	化学	生活産業
新規案件	現行中期経営計画以降で収益貢献がスタートする案件への投融資に加えて、来期から収益貢献に寄与する案件への投融資を拡大			
	現行中期経営計画における投融資案件			
	◆ **IPP** （サウジアラビア） 13年3月商業運転開始 （オマーン）2件 13年4月商業運転開始	◆ **石炭** 権益拡張で生産量UP ◆ **銅** 15/3期に持分生産量 8,000㌧へ	◆ **インド工業塩** 13年度より商業生産開始 ◆ **豪州レアアース** 14年度より取扱数量 増加予定	◆ **食料資源** 将来の内需拡大を視野に、ベトナムやインドネシア等を中心に食料・消費材関連事業へ投資
収益基盤	**前中期経営計画における投融資案件**			
	◆ **自動車** ASEAN、ロシアNIS、中南米などの新興国での自動車販売	◆ **石油・ガス・LNG** 優等大規模LNG事業に参画 ◆ **鉄鋼製品** 日本最大の鉄鋼総合商社を通じて国内外へ販売	◆ **メタノール** 年間取扱数量　100万㌧ ◆ **1,400を超える取扱品目**	◆ **高度化成肥料** タイ、フィリピン、ベトナムでシェアトップクラス ◆ **海外工業団地** ベトナム、インドネシア、インドにおいて事業展開

Copyright © Sojitz Corporation 2013

2014年3月期見通し

2014年3月期第1四半期よりIFRSに基づく連結決算数値を公表

＜日本基準＞

（単位：億円）

	13/3期実績	14/3期見通し（ご参考）
売上高	39,559	42,800
売上総利益	1,921	2,090
営業利益	333	420
経常利益	345	460
特別損益	▲28	▲50
当期純利益	143	210

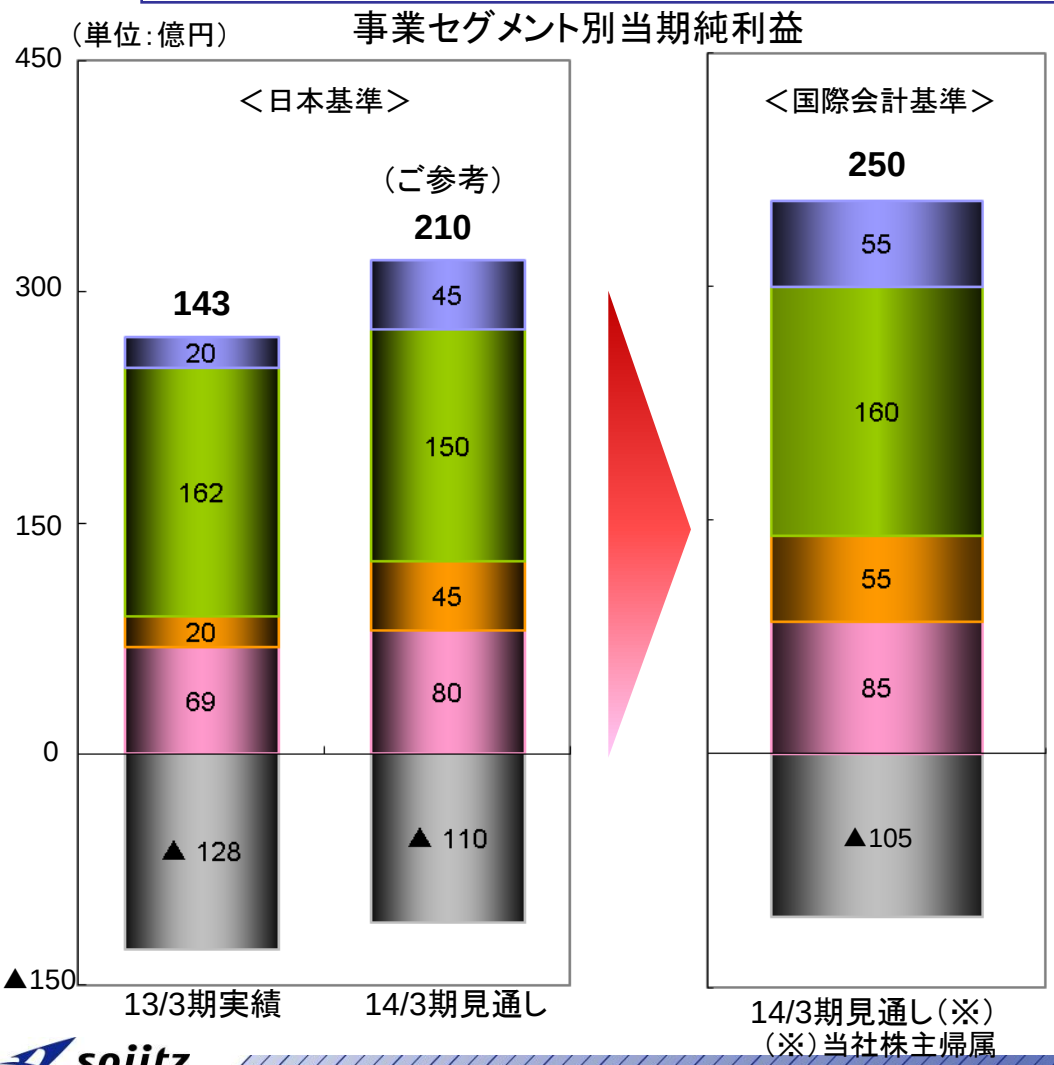
＜国際会計基準＞

	14/3期見通し
売上高（日本基準）	42,800
売上総利益	2,090
営業活動に係る利益	380
税引前利益	450
当期純利益 (当社株主帰属)	250

Copyright © Sojitz Corporation 2013

2014年3月期見通し　事業セグメント別当期純利益

足元の緩やかな景気回復もあり収益は着実に回復



今期の見方

機械　55億円
前期低調であった一部の海外自動車事業の業績回復等を見込む

エネルギー・金属　160億円
石油・ガス権益の一部生産再開およびバイオエタノール生産会社の持分法適用除外等による収益改善を見込むも、前期において社内法人税を計上したほか、石油製品等の販売子会社を売却した影響により、当期純利益は前期比横ばいを見込む

化学　55億円
アジア地域を中心に海外事業からの収益寄与を見込む

生活産業　85億円
海外肥料事業が引き続き堅調に推移するとともに、食料事業および木材関連取引での収益改善を見込む

その他　▲105億円
特別損失および法人税等の調整を織込む

sojitz
Copyright © Sojitz Corporation 2013

中期経営計画2014定量計画

＜国際会計基準＞

（単位：億円）

	14/3期 見通し
当期純利益	250
総資産	22,100
ネット有利子負債	6,950
自己資本	4,100
ネット DER	1.7倍
ROA	1.1%

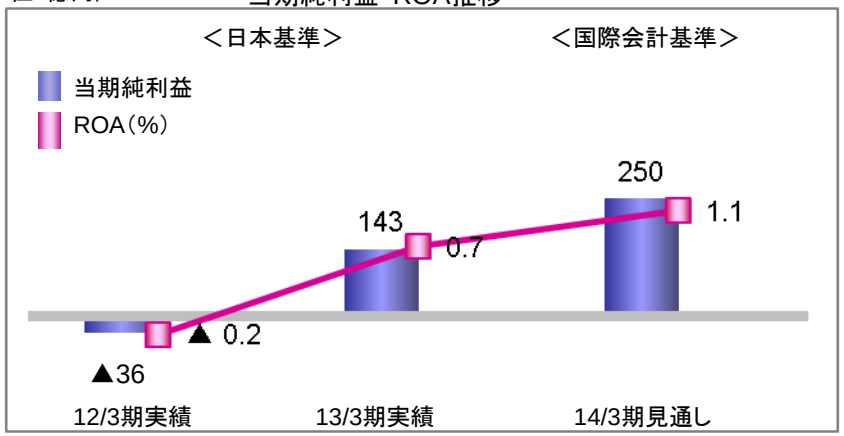
（※当社株主帰属）

＜日本基準（ご参考）＞

	13/3期 実績	14/3期 見通し	15/3期 中計数値
当期純利益	143	210	450
総資産	20,864	21,500	21,200
ネット有利子負債	6,162	6,700	6,700
自己資本	3,535	3,750	3,800
ネット DER	1.7倍	1.8倍	2倍以下
ROA	0.7%	1.0%	2.0%以上

（単位：億円）

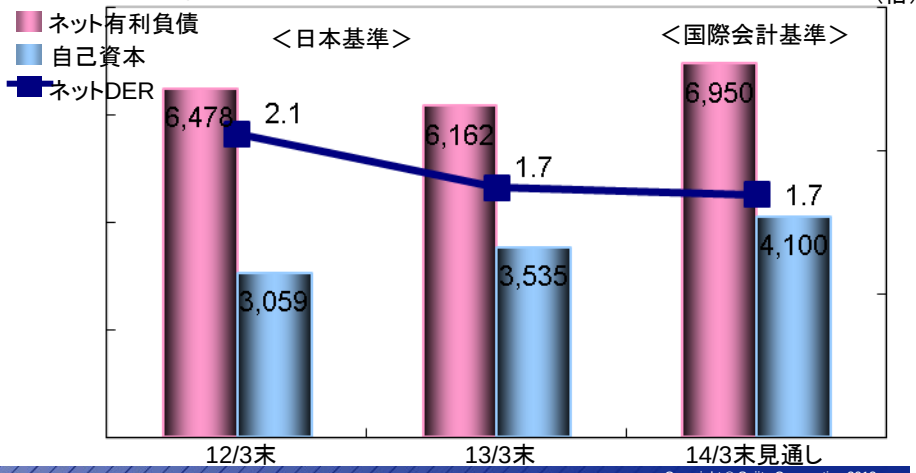
当期純利益・ROA推移



（単位：億円）

自己資本・ネット有利子負債・ネットDER

（倍）



Copyright © Sojitz Corporation 2013

業績見通しの市況前提

	2012年度 市況前提 (年平均)	2012年度 市況実績 (年平均)	2013年度 市況前提 (年平均)	直近市況実績 (4月末時点)
原油(Brent)(※1)	$110/bbl	$110.1/bbl	$105/bbl	$102.4/bbl
石炭(一般炭) (※2)	$115/t	$93.2/t	$95/t	$86.6/t
モリブデン	$17.5/lb	$12.1/lb	$12.5/lb	$11.3/lb
ニッケル(※3)	$10/lb	$8.0/lb	$8.0/lb	$7.1/lb
銅(※3)	$7,690/t	$7,962/t	$8,000/t	$7,055/t
為替(※4)	¥80.0/$	¥83.3/$	¥95.0/$	¥97.9/$
金利 (TIBOR)(※5)	0.4%	0.31%	0.35%	0.23%

※1 原油の収益感応度　$1/bbl変動すると、当期純利益(当社株主帰属)で1億円程度の影響
※2 石炭の直近市況実績については、一般的な市場価格(Global Coal Index)であり、当社の販売価格とは異なる
※3 ニッケル、銅については1月～12月の市況平均を記載
※4 為替(米ドルのみ)の収益感応度　¥1/US$ 変動すると、売上総利益で4億円程度、当期純利益(当社株主帰属)で2億円程度、自己資本で15億円程度の影響
※5 金利の収益感応度　1%上昇すると、年間＋20億円程度の影響

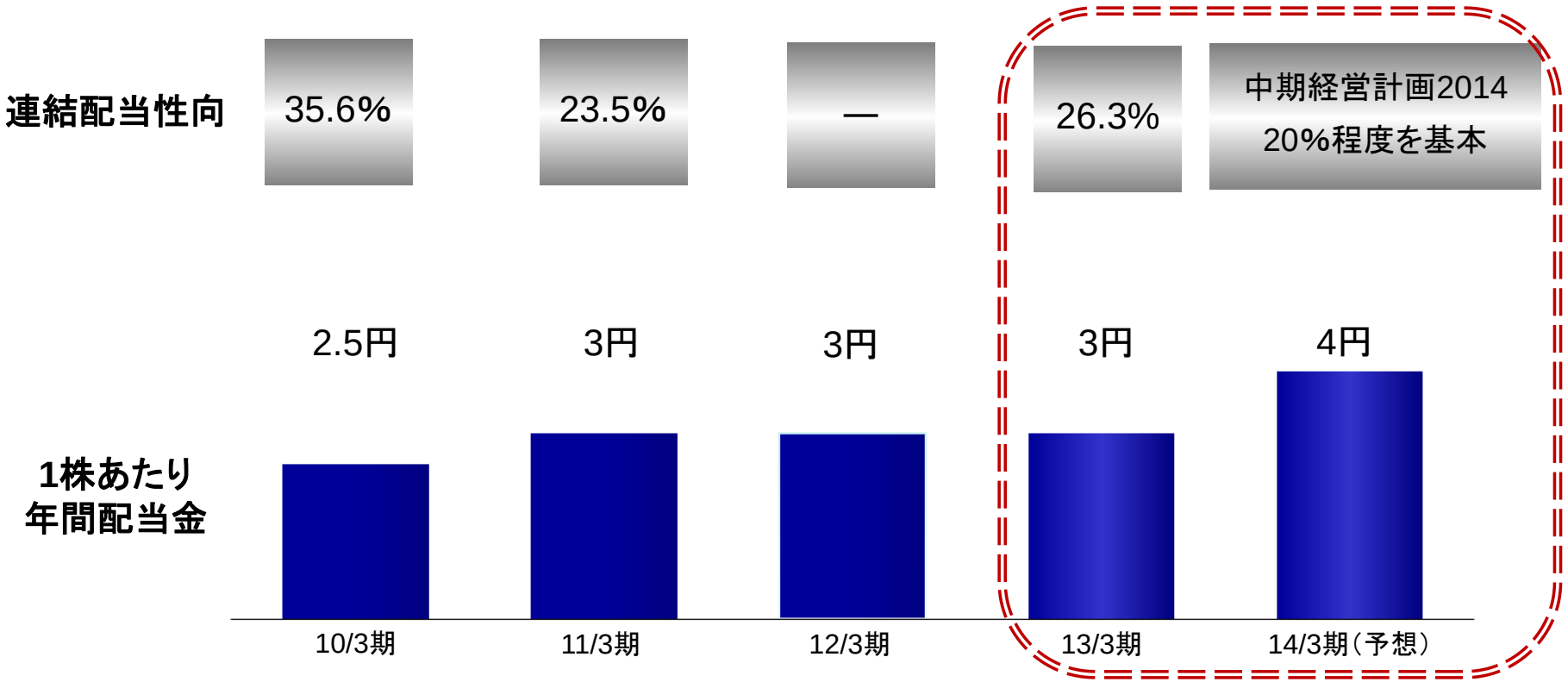
Copyright © Sojitz Corporation 2013

III. 配当政策

配当政策

配当に関する基本方針

安定的かつ継続的に配当を行うとともに、内部留保の拡充と有効活用によって
企業競争力と株主価値を向上させることを経営の重要課題のひとつと位置付けております

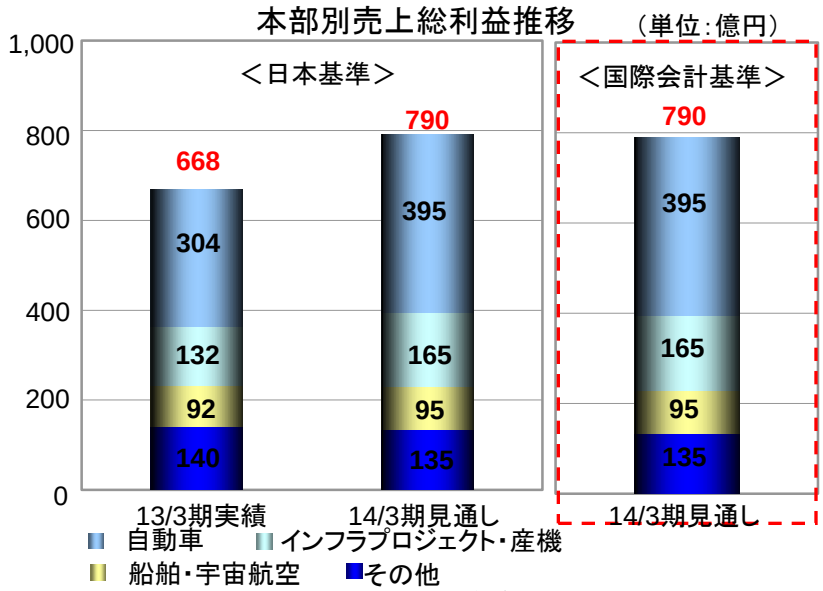


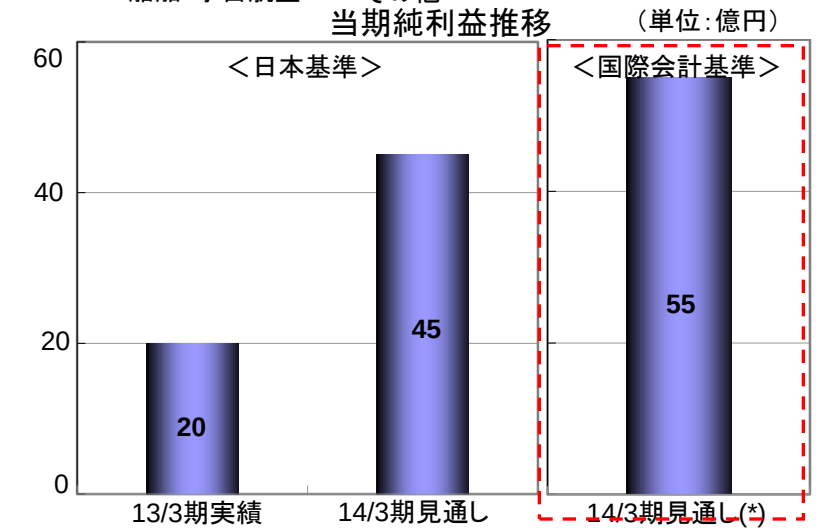
（注） 連結配当性向につきましては、IFRSにおいては当期純利益（当社株主帰属）をベースに、
期末発行済普通株式数にて算定しております。

Copyright © Sojitz Corporation 2013

【補足資料1】 事業セグメント別情報

機械セグメント





今期の見方

当期純利益（当社株主帰属）　14/3期見通し　55億円

- 自動車
  海外の一部事業会社での業績回復を見込む
- インフラプロジェクト・産機
  新規案件のコスト先行等もあり、前期比減益の見込み
- 船舶・宇宙航空
  宇宙航空の新規取り組みや船舶市況の底打ち感があるものの、足元上向く兆しがなく、前期に続き厳しい見通し

13/3期決算実績（補足）

（単位：億円）

＜日本基準＞

	13/3期 実績	14/3期 見通し
売上総利益	668	790
営業利益	55	—
持分法による投資利益	37	—
経常利益	38	75
当期純利益	20	45
総資産	3,835	—

＜国際会計基準＞

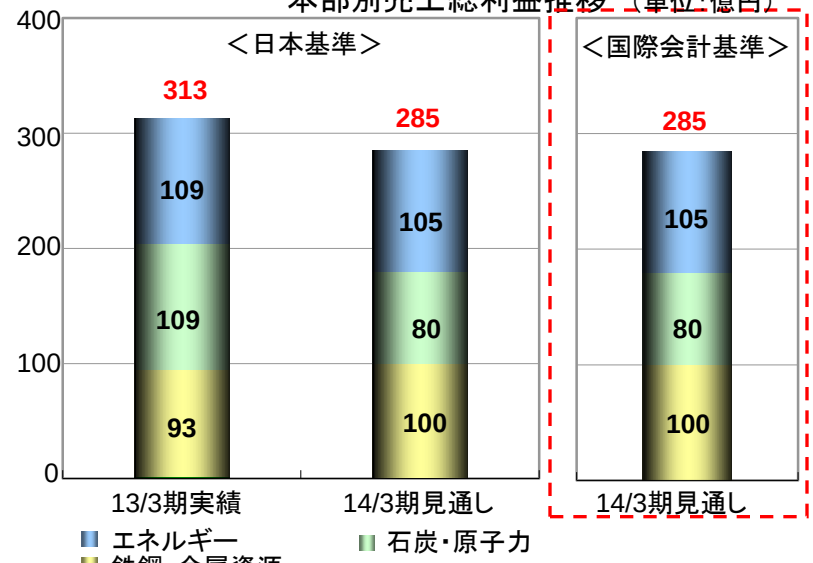
	14/3期 見通し
売上総利益	790
営業活動に係る利益	—
持分法による投資利益	—
当期純利益（当社株主帰属）	55
資産合計	—

(*)当社株主帰属

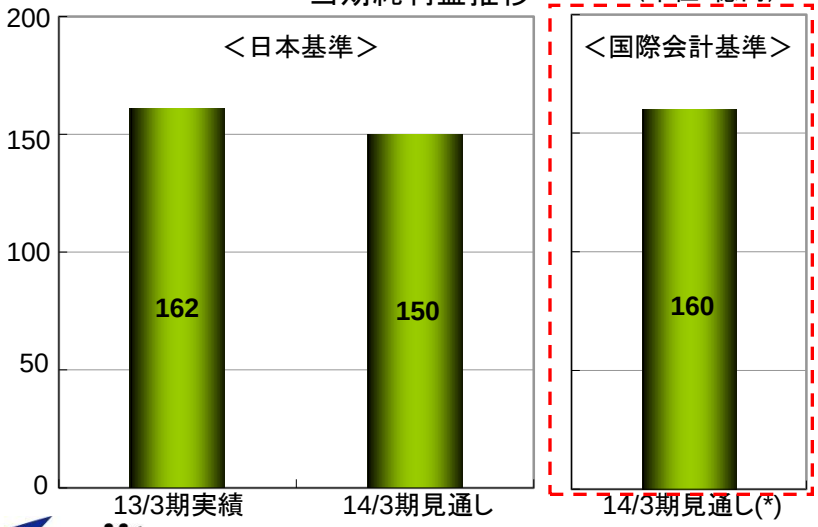
Copyright © Sojitz Corporation 2013

エネルギー・金属セグメント

本部別売上総利益推移 （単位：億円）



当期純利益推移 （単位：億円）



今期の見方

当期純利益（当社株主帰属） 14/3期見通し 160億円

- エネルギー
  石油製品等の販売子会社を売却した影響があるものの、一部権益の生産再開に加え、バイオエタノール生産会社の持分法適用除外等もあり、当期純利益ベースでは増益を見込む
- 石炭・原子力
  石炭価格下落等の影響により前期比減益の見込み
- 鉄鋼・金属資源
  金属資源関連の市況改善は見込まれず、前期並みの水準となる見込み

13/3期決算実績（補足）

（単位：億円）

＜日本基準＞

	13/3期 実績	14/3期 見通し
売上総利益	313	285
営業利益	80	—
持分法による投資利益	99	—
経常利益	97	160
当期純利益	162	150
総資産	5,201	—

＜国際会計基準＞

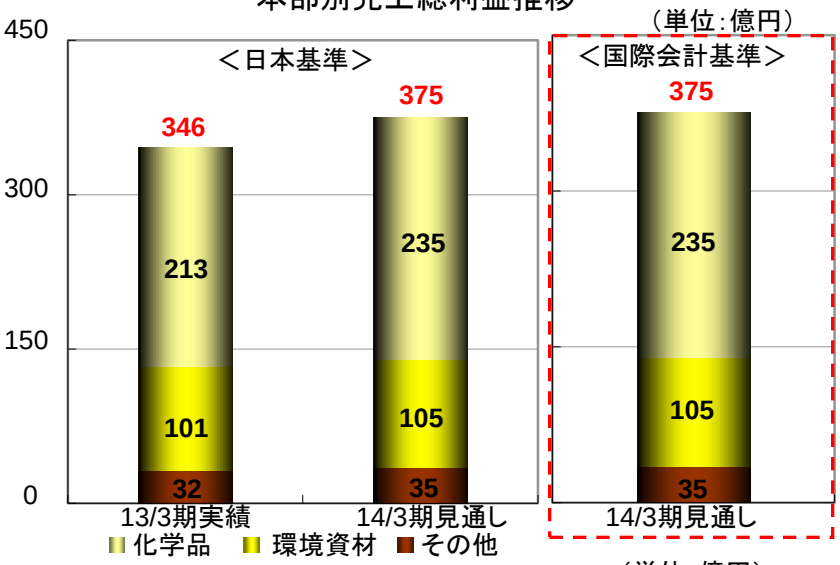
	14/3期 見通し
売上総利益	285
営業活動に係る利益	—
持分法による投資利益	—
当期純利益（当社株主帰属）	160
資産合計	—

(*)当社株主帰属

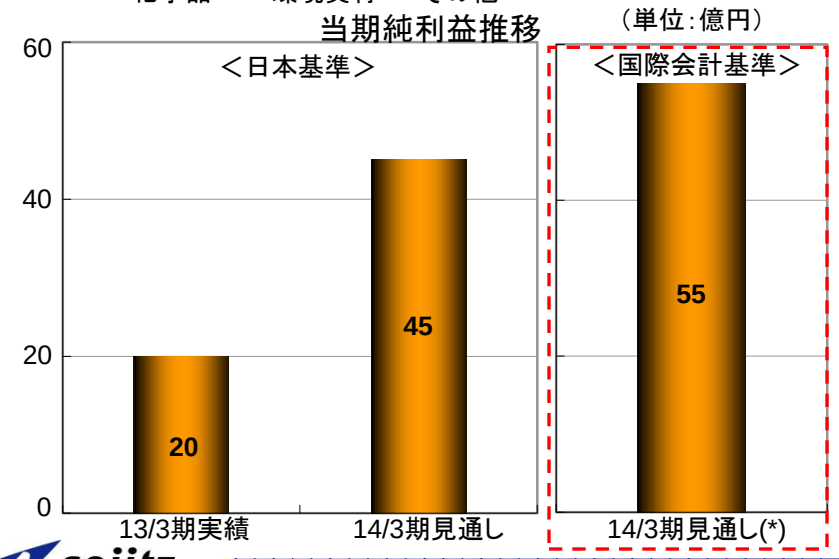
Copyright © Sojitz Corporation 2013

化学セグメント

本部別売上総利益推移



当期純利益推移



今期の見方

当期純利益利益（当社株主帰属）14/3期見通し　55億円

- 化学品
  アジア地域を中心に取扱商品の需要増加および円安により堅調に推移する見込み

- 環境資材
  一部商品の価格下落の影響を受けるものの、アジア地域を中心とした海外取引伸長と円安により、概ね堅調に推移する見込み

13/3期決算実績（補足）

（単位：億円）

＜日本基準＞

	13/3期実績	14/3期見通し
売上総利益	346	375
営業利益	88	―
持分法による投資利益	▲1	―
経常利益	58	75
当期純利益	20	45
総資産	2,659	―

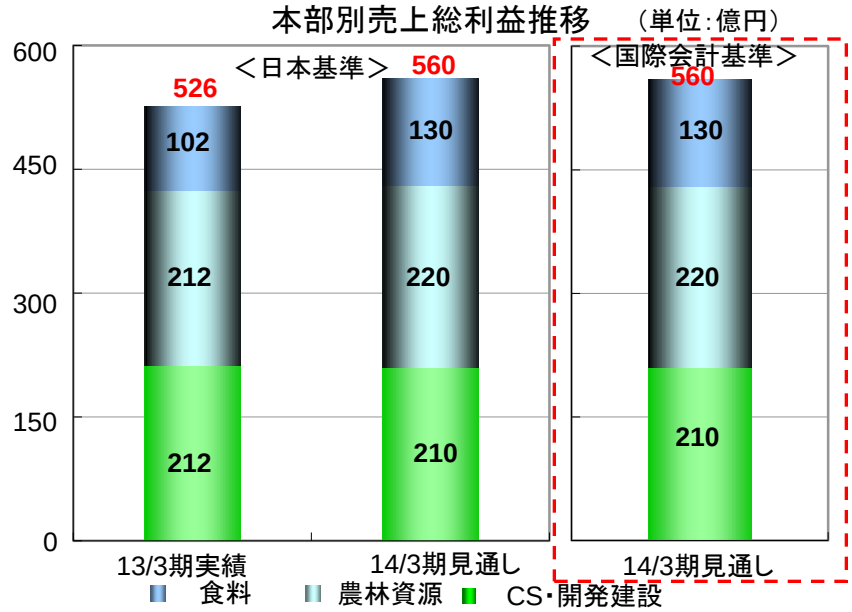
＜国際会計基準＞

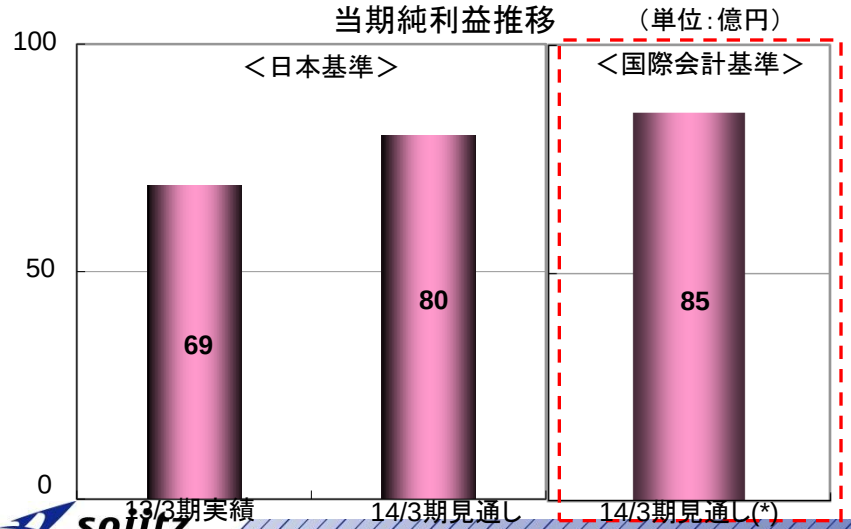
	14/3期見通し
売上総利益	375
営業活動に係る利益	―
持分法による投資利益	―
当期純利益（当社株主帰属）	55
資産合計	―

(*)当社株主帰属

sojitz
Copyright © Sojitz Corporation 2013

生活産業セグメント





今期の見方

当期純利益（当社株主帰属） 14/3期見通し 85億円

- 食料
  海外取引、国内食料事業などを中心とした食料事業の収益改善を見込む
- 農林資源
  海外肥料事業が引き続き堅調に推移するほか、木材取引の収益改善を見込む
- コンシューマーサービス・開発建設
  消費財関連事業の堅調等もあり、前期比概ね横ばいで推移する見込み

13/3期決算実績（補足）

（単位：億円）

＜日本基準＞

	13/3期 実績	14/3期 見通し
売上総利益	526	560
営業利益	145	—
持分法による投資利益	24	—
経常利益	123	130
当期純利益	69	80
総資産	4,167	—

＜国際会計基準＞

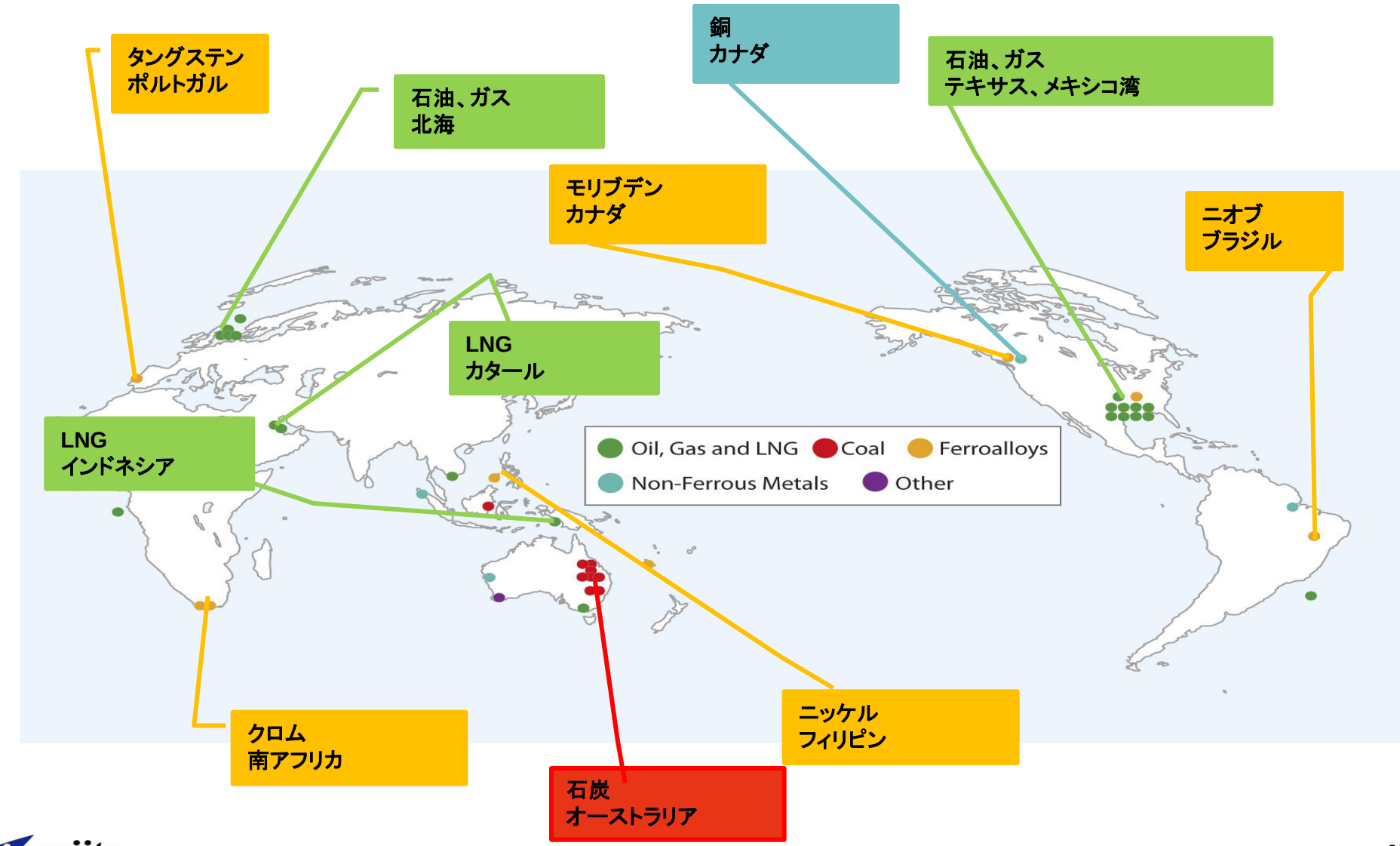
	14/3期 見通し
売上総利益	560
営業活動に係る利益	—
持分法による投資利益	—
当期純利益（当社株主帰属）	85
資産合計	—

(*)当社株主帰属

Copyright © Sojitz Corporation 2013

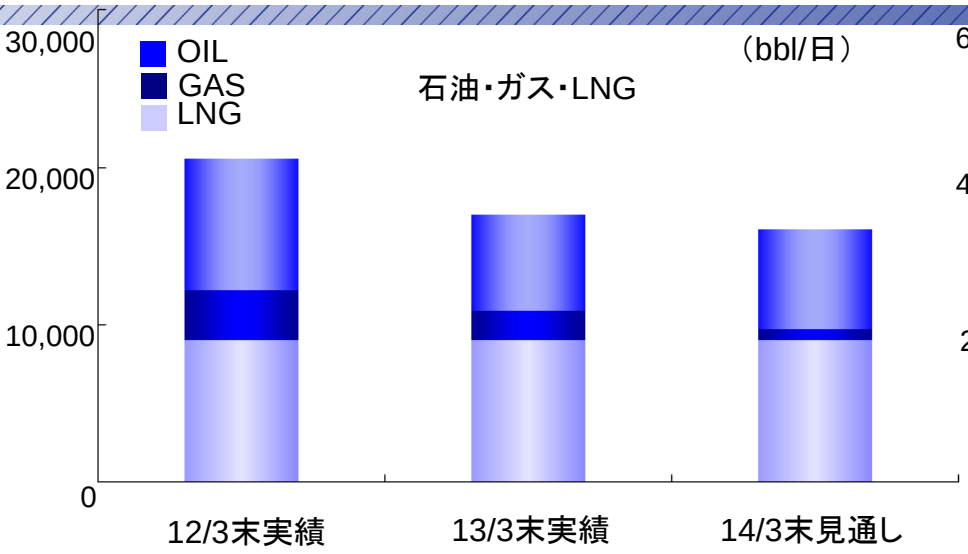
【補足資料2】 資源関連

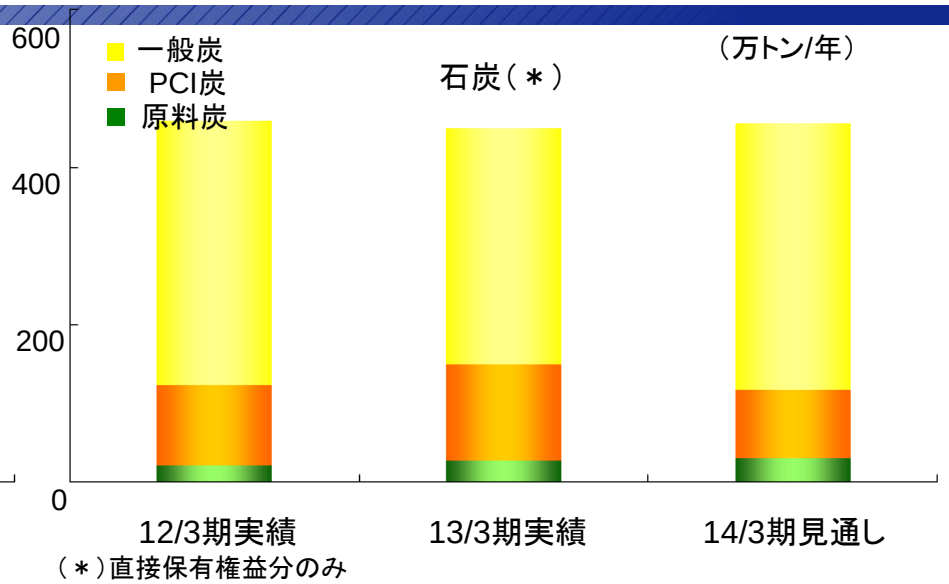
主要権益一覧



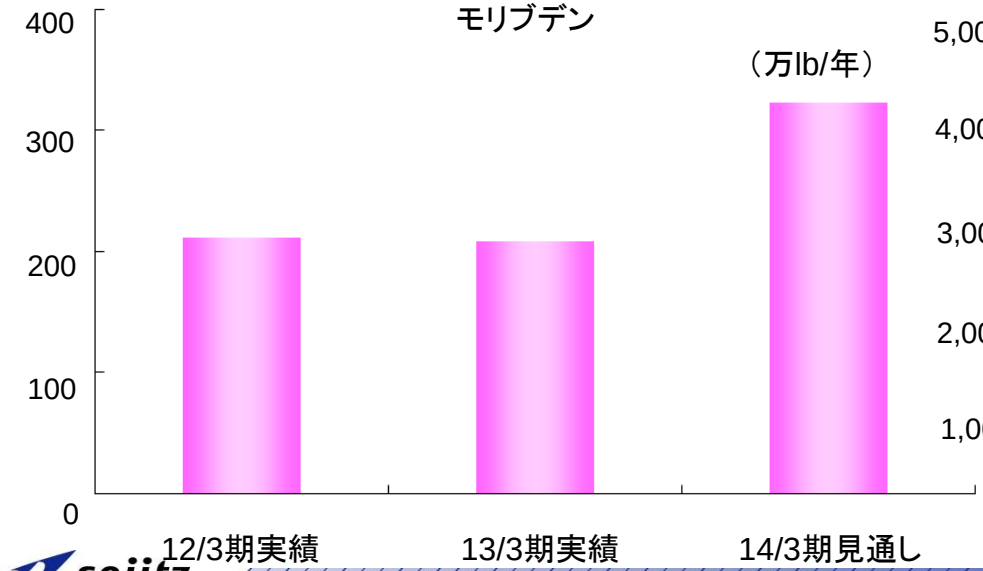
Copyright © Sojitz Corporation 2013

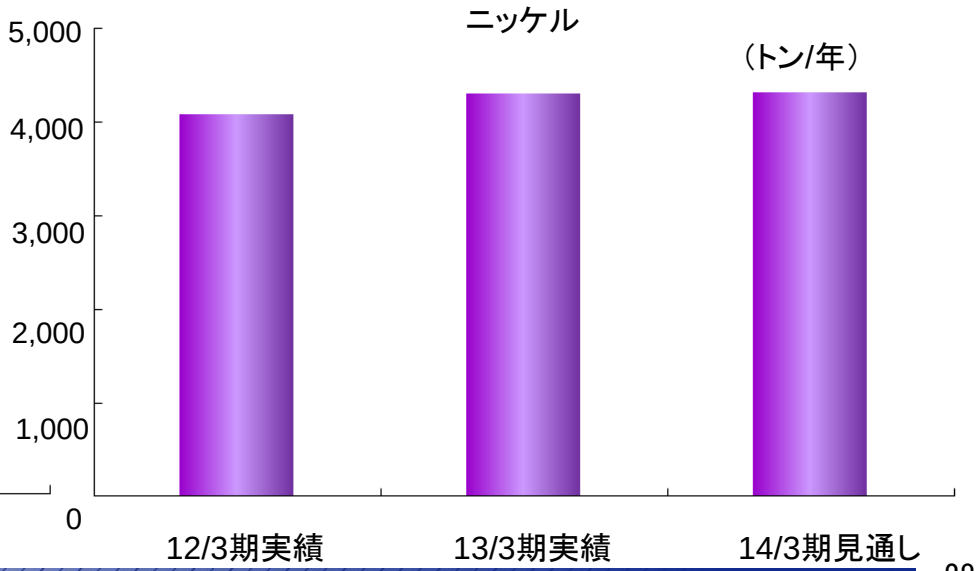
主要権益持分生産量





（＊）直接保有権益分のみ





Copyright © Sojitz Corporation 2013

【補足資料3】 決算実績サマリー

P/L推移

（単位：億円）

	08/3期 実績	09/3期 実績	10/3期 実績	11/3期 実績	12/3期 実績(*)	13/3期 実績
売上高	57,710	51,662	38,444	40,146	44,942	39,559
売上総利益	2,777	2,356	1,782	1,927	2,316	1,921
営業利益	924	520	161	375	645	333
経常利益	1,015	336	137	453	622	345
当期純利益	627	190	88	160	▲36	143
基礎的収益力	1,017	483	144	419	650	354
（ご参考）						
ROA	2.4%	0.8%	0.4%	0.7%	▲0.2%	0.7%
ROE	13.0%	4.8%	2.6%	4.7%	▲1.1%	4.3%

（＊） 当社は連結グループでの適時な業績管理と迅速な経営施策・部門戦略の実行を図るため、主要な海外の連結子会社の決算日を親会社の決算日に統一し、決算日変更会社については15ヶ月決算を実施しております。

Copyright © Sojitz Corporation 2013

B/S推移

（単位：億円）

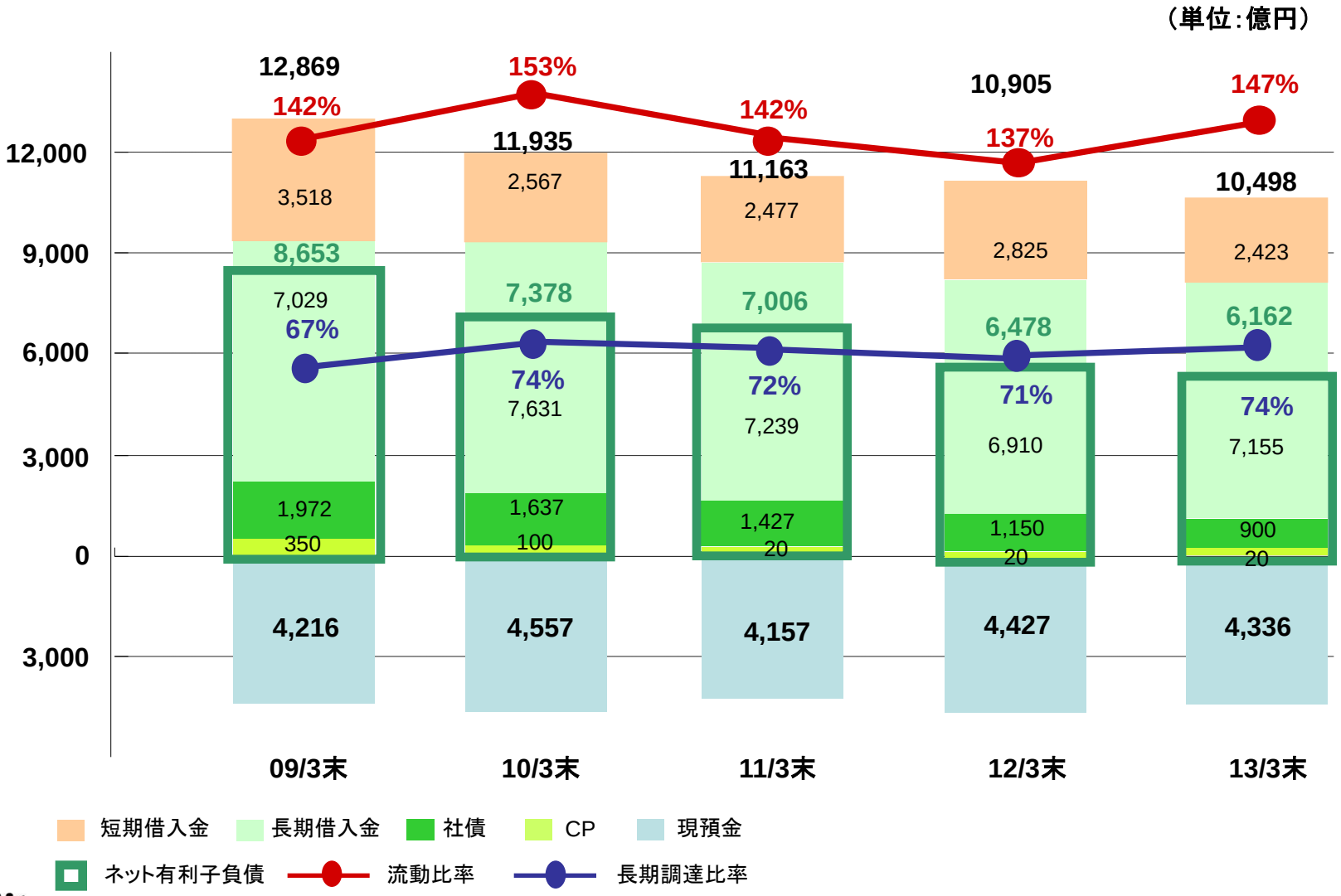
	10/3末	11/3末	12/3末	13/3末
流動資産	12,853	12,667	12,981	12,643
投資、その他資産	8,756	8,503	8,225	8,221
資産合計	21,609	21,170	21,206	20,864
リスクアセット（自己資本対比）	3,200 (0.9倍)	3,100 (0.9倍)	3,000 (1.0倍)	3,000 (0.8倍)
流動比率(%)	153%	142%	137%	147%
長期調達比率(%)	74%	72%	71%	74%

		10/3末	11/3末	12/3末	13/3末
有利子負債	短期	3,068	3,097	3,195	2,743
	長期	8,867	8,066	7,710	7,755
その他負債		5,900	6,452	6,996	6,541
自己資本(※)（純資産合計）		3,524 (3,774)	3,300 (3,555)	3,059 (3,305)	3,535 (3,825)
負債･純資産合計		21,609	21,170	21,206	20,864
自己資本比率(%)		16.3%	15.6%	14.4%	16.9%
ネット有利子負債		7,378	7,006	6,478	6,162
ネットDER（倍）（ネットDER（倍）純資産合計ベース）		2.1 (2.0)	2.1 (2.0)	2.1 (2.0)	1.7 (1.6)

(※) 自己資本＝純資産－少数株主持分

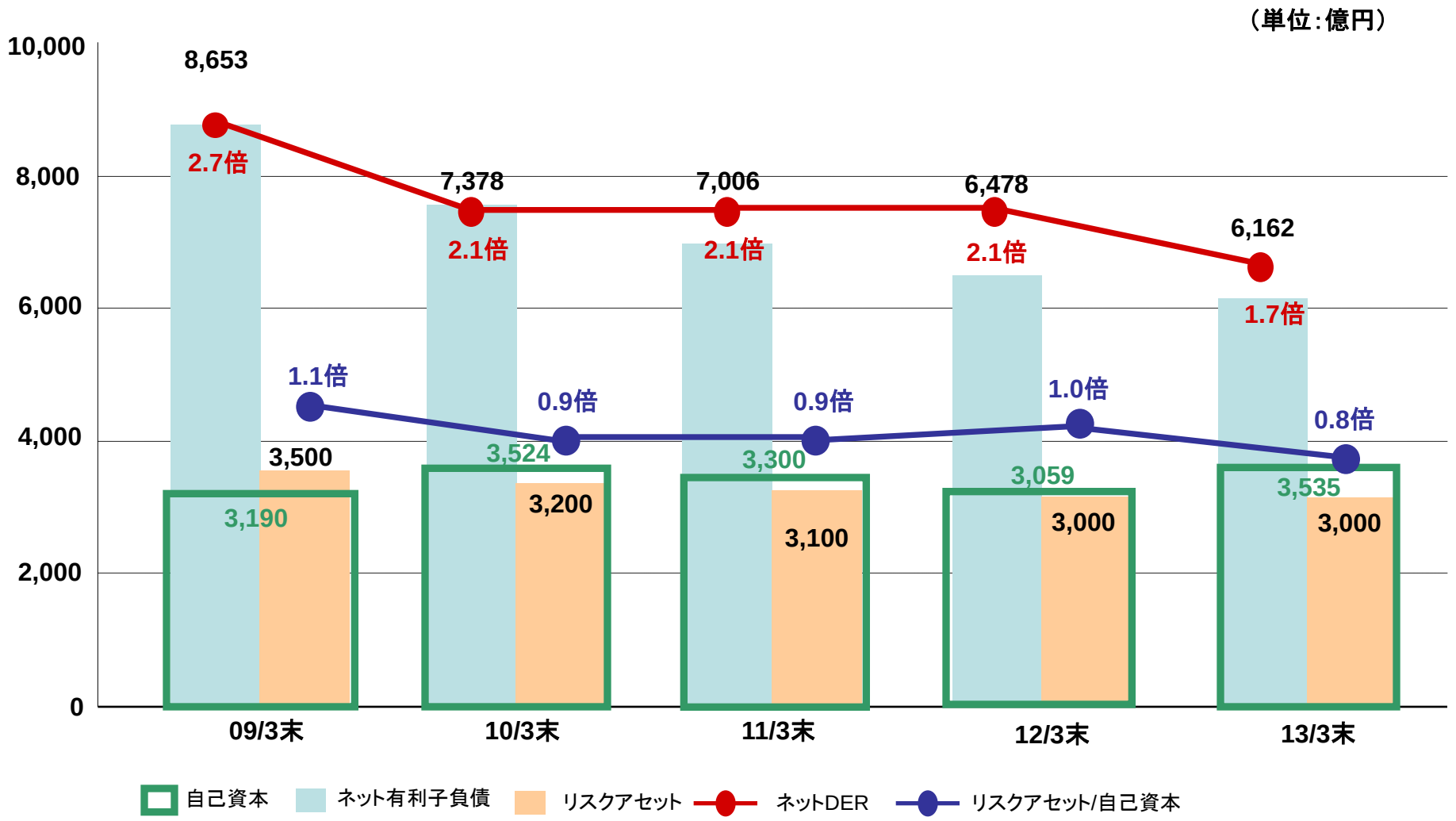
Copyright © Sojitz Corporation 2013

有利子負債推移



Copyright © Sojitz Corporation 2013

ネット有利子負債/リスクアセット推移



Copyright © Sojitz Corporation 2013



sojitz

New way, New value